

● 「札幌オリンピックミュージアム」のオープンについて

平成 28 年 10 月からリニューアルのため約 4 カ月間休館していた「札幌ウィンタースポーツミュージアム」が、館名も新たに「札幌オリンピックミュージアム」として、2 月 21 日にオープンします。

今回のリニューアルでは、オリンピック開催都市としてのレガシーを次世代に継承していくため、2 階部分の展示をオリンピック・パラリンピックの歴史や理念等について学べる展示内容に再構築しました。

また、オープンに先立ち 18 日に内覧会、20 日にオープニングセレモニーなどのイベントも開催しますので併せてお知らせします。

1 「札幌オリンピックミュージアム」について

(1) オープン日

平成 29 年 2 月 21 日 (火)

(2) 所在地

中央区宮の森 1274 番地
札幌市大倉山ジャンプ競技場内

(3) 施設延床面積

5034.43 m² (地上 3 階建て)

(4) 開館時間 (年中無休)

- ・夏季 (4 月 29 日～11 月 3 日) : 9 : 00～18 : 00
- ・冬季 (11 月 4 日～翌 4 月 28 日) : 9 : 30～17 : 00

(5) 入館料 (平成 29 年 2 月 28 日まで無料)

高校生以上 : 600 円、15 人以上の団体 : 540 円、65 歳以上 : 450 円、中学生以下 : 無料

(6) 改修の概要

① 正面デザイン

オリンピックミュージアムネットワークに加盟したことに伴い、オリンピックシンボルの入ったデザインへと更新した。



▲正面入口

② 2階展示コーナー

1972年冬季オリンピック札幌大会に関する展示をメインとしていた2階部分について、オリンピック開催都市としてのレガシーをより深く伝えるため、3つのエリアを設け、オリンピックの歴史や理念等について学べる展示内容に再構築した。

また、オリンピックと並ぶ国際大会であるパラリンピックについても1つのエリアを設け、歴史や理念等について学べる展示内容とした。

オリンピック	
オリンピック スピリッツゾーン	古代オリンピックから近代オリンピックの歴史や理念について学ぶことができる。
オリンピック ゲームズゾーン	冬季オリンピックの起源や歴代大会のトピックを学ぶことができ、オリンピアンが使用した用具を間近に見ることができる。
札幌オリンピック レガシィゾーン	1972年冬季オリンピック札幌大会が開催されるまでの道のりや、オリンピックを機に札幌市がどのように発展してきたかを学ぶことができる。
パラリンピック	
パラリンピック ワールド	パラリンピックの歴史や理念等を学ぶことができ、パラリンピアンが使用した用具を間近に見ることができる。

(7) 改修費

約 86,695 千円

2 関連イベントについて

(1) 名誉館長着任式

- ① 日時：2月7日（火）13：00～13：15（予定）
- ② 場所：市長応接室
- ③ 内容：1994年リレハンメルオリンピック、ノルディック複合団体金メダリストの阿部 雅司氏を名誉館長に任命する。秋元市長から阿部氏に任命書を手渡す。

(2) 内覧会

- ① 日時：2月18日（土）16：00～17：30（予定）
- ② 場所：札幌オリンピックミュージアム
- ③ 内容：町田 隆敏副市長のあいさつの後、札幌市内の児童や札幌市議会議員、2017冬季アジア札幌大会のために来札している国会議員等に向けた内覧会を行う。

(3) オープニングセレモニー

- ① 日時：2月20日（月）17：30～19：00（予定）
- ② 場所：札幌オリンピックミュージアム
- ③ 内容：2017冬季アジア札幌大会のために来札しているIOC（国際オリンピック委員会）役員やJOC（日本オリンピック委員会）役員、各競技団体役員等を招待し、セレモニーを開催。秋元市長のあいさつや、テープカット等を行った後、セレモニー出席者に向けた内覧会を行う。

問い合わせ先

スポーツ局スポーツ部施設課 森、番場
電話：211-3045、ファクス 211-3046